



2020年11月12日

各位

株式会社 ニチリン
 代表取締役 社長執行役員 前田龍一
 コード番号 5184 東証第2部
 問合せ先 執行役員 山本和生
 TEL (079) 252-4151

通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

2020年8月7日に公表しました2020年12月期通期連結業績予想および未定としておりました期末配当予想の修正を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

1) 2020年12月期通期連結業績予想値の修正(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 49,000	百万円 2,400	百万円 2,600	百万円 1,450	円 銭 101.79
今回修正(B)	50,000	3,700	3,800	2,100	147.42
増減額(B)-(A)	1,000	1,300	1,200	650	—
増減率(%)	2.0	54.2	46.2	44.8	—
(ご参考)前期通期実績 (2019年12月期)	61,073	6,219	6,243	2,748	191.73

2) 修正の理由

当社グループの主要な取引先である自動車メーカーは、上半期は新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けたものの、各国の経済活動の再開や景気刺激策などにより当初想定よりも早く回復しており、いち早くコロナ禍の影響を脱した中国をはじめ、北米の自動車販売も緩やかな回復が継続するものと予想しております。しかしながら、世界経済の先行きについては、欧州、アジアでは感染の再拡大により経済活動の再制限が始まっており、依然として不透明な状況にあります。

このような状況ではありますが、受注は堅調に推移し、利益面においても、ニチリングループ間で生産の補完体制を構築するとともに中国・欧州でのスムーズな生産移管による収益向上への取組や生産性の改善を迅速に実施した効果が現れていることから売上高、利益とも前回発表の予想を上回る見込みとなりましたので、通期連結業績予想を修正いたします。

なお、為替レートについては、第4四半期以降を1US\$=105円と想定しております。

2. 配当予想の修正

1) 2020年12月期期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年8月7日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想	—		—	30.00	45.00
当期実績	—	15.00	—		
前期実績 (2019年12月期)	—	30.00	—	30.00	60.00

2) 配当予想修正の理由

当社は、将来にわたる株主利益の確保と必要な内部留保を行い、業績も勘案しながら安定した配当を継続して実施することを基本方針としております。

期末配当は、新型コロナウイルスの影響により不透明な経営環境であることに鑑み、未定としておりましたが、本日開示しております連結業績予想のとおり、今後の業績動向が見えてきたため、期末配当予想を30円に修正するものです。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。